

No.50	三井化学株式会社 岩国大竹工場		認定区分	リデュース
所在地	玖珂郡和木町和木六丁目1番2号	代表者	執行役員工場長 末松 健二	
事業内容	化学工業	従業員数	944名	
担当部署	安全・環境グループ(TEL0827-53-9107、FAX0827-53-8809)			

事業所紹介

岩国大竹工場は、瀬戸内海へ注ぐ小瀬川を挟み、山口県と広島県にまたがって立地しています。日本初の石油化学工場として操業を開始しました。当工場では、ポリエステル繊維の原料となるPTA(高純度テレフタル酸)とペットボトルの原料となるPET(ポリエチレンテレフタレート)の国内最大級の生産拠点です。

さらに、当工場には研究開発組織(生産技術研究所)もあり、三井化学グループの新規製品の研究開発を推進しています。

近年では、自動車部品や電子・情報機器、特殊な包装用途などに使われるさまざまな機能性材料の生産が増えています。

三井化学株式会社 岩国大竹工場 全景



3Rの取組

当工場では各生産プラントから発生する各種産業廃棄物の抑制を図るため、各製造プロセスや運転条件等の改善を推進しています。

また、発生した副産物は確実に種類別で分別を行い、有価売却の転換を優先して推進するとともにゼロエミッションの目標を向上させるためにも再資源化可能な特に優良認定の産業廃棄物処理業者に出来る限り委託するよう努めています。

- 当社全体の埋立率目標値：1. 0%以下
- 当工場 // : 0. 15%以下 . . . 平成29年度以降

※埋立率：埋立処分量(最終処分量) / 廃棄物等発生量

<具体的な取組内容>

当工場から発生する廃棄物(副産物)は以下の通り適正に処理され、単純焼却・埋立から再資源化、有価物化への転換を推進

- 燃え殻、ばいじんの再資源化
- 廃油、廃プラスチック等の有価物化
- 廃プラスチックのRPF化 など

産業廃棄物の発生抑制や再資源化を推進し、最終処分量(埋立場)の削減推進中。

